



- めざす児童像  
あかるい子  
がんばる子  
たくましい子

# さくらざか

- 3つの「あ」の実践～「あんぜん」「あたり前のことをあたり前に」「ありがとう」～

日南市立吾田小学校 学校だより 令和4年 7月22日発行 文責:校長

## 1学期、よくがんばりました。

72日間（1年生は69日間）の1学期は今日で終わりです。コロナ禍3年目、「できることを最大限に」を合い言葉に教育活動を行って参りましたが、子ども達に大きな怪我や事故もなく、夏休みが迎えられることが何より嬉しいです。これまでの保護者の皆様のご理解とご協力に心から感謝申し上げます。

新型コロナの第7波の大きな波が県内、市内に押し寄せてきています。明日からの夏休みは、コロナ感染防止対策はもちろん、交通事故や水の事故に遭わないように、また、不審者への対応や熱中症にも十分注意するように、ご家庭でも声かけ、ご指導をよろしくお願いします。

登校日に元気な子ども達に会えることを楽しみにしています。

### 1学期にがんばったこと

3年 河野 心陽

わたしがまず、一学期にがんばったことは、ならばせがかりです。36人のみんなをひろさんとわたしで、「まえにならえ。」や「しゅっぱつします。」とこえをかけてならばせました。ひろさんがいなくて、たいへんな日もあったけど、ひとりでみんなをならばせることができました。わたしがいないときには、ひろさんがひとりでやってくれたので、「がんばったね。」「ありがとう。」という気持ちになりました。ふたりでいっしょに、かかしのしごとをがんばることができてよかったです。

次にがんばったことは、トイレのスリッパチェックです。いつも、帰りの会の時に、トイレを見て、みんなのまえで発表しています。さいしょは、きんちょうしたけど、だんだん慣れてきたので、楽しくなって、うれしい気持ちになりました。だけど、見るのをわすれてしまう時があったので、そこをなおしていきたいと思っています。毎日、スリッパを見ているので、だんだんとスリッパがそろってくるのを見て、みんな、がんばっているなと思いました。

その次にがんばったことは、あいさつです。なぜかというと、朝、大きなこえであいさつをしているからです。学校で先生にあった時、とまってあいさつをしたら、先生にほめられて、うれしい気持ちになり、またがんばろうと思いました。

最後にがんばったことは、えしゃくです。毎日、先生や人に会った時に、えしゃくをしています。とくに、給食当番の時に、給食いいんかいの人などにえしゃくをすることをがんばりました。えしゃくをすると、先生やまわりの人から「上手ですね。」と言ってもらえます。わたしは、それがうれしくて、「もっとえしゃくが上手になる」ときめてやっています。これからもがんばります。

これで、わたしの発表を終わります。

### 1学期を振り返って

6年 寺田 尚生

みなさんは、1学期どんなことを頑張りましたか。ぼくは、1学期に自信をもって「頑張った。」と言えることがあります。5年生のころ、いろいろな先生が「6年生は大変だ。」と言っているのを何度も聞きました。だから、ぼくは緊張して6年生になりました。そこで、「何事も精一杯頑張る。」と目標を立てました。その中でも特に頑張ったことを3つ話します。

1つ目は、勉強です。ぼくは、算数が苦手です。どのくらい苦手かというと、算数の授業があると元気がなくなるくらい苦手です。だから、分からない時や困った時は、友達に助けをもらうことがたくさんありました。そして、分かるようになると、積極的に発表をしました。分からないことを無くして、がんばっていきます。

2つ目は、委員会活動です。ぼくは、計画委員会の委員長をしています。委員長の仕事は、みんなをまとめたり、代表として代表委員会に出ることなどがあります。特に委員長はみんなのお手本になるように率先して活動をする必要があります。委員会は大変ですが、やりがいをもって活動することができました。

3つ目は、下学年のお世話です。6年生になって、特に1年生のお世話をするのが多くなりました。学校のことを教えたり、困っているときには声をかけたりしました。朝の時間に読み聞かせをすることもありました。ぼくは、最高学年として、かっこいいと思ってもらえるように頑張りました。

1学期を振り返ると、とても楽しかったです。

2学期は、大きな行事がたくさんあります。苦手なことも積極的に挑戦していきたいと思っています。そして、クラスの人々と協力して、楽しい2学期にしていきたいです。

## 《《善行児童紹介》》

7月13日、5年生の坂元彩乃さん、金丸智華さん、田中悠聖さんが、下校中に道に迷った1年生を学校まで連れてきてくれました。その日はとても暑い日で、その子は汗びっしょりになって、3人の家の近くをうろうろしていたそうです。そこで、3人は優しく声をかけ学校まで連れてきてくれたのでした。もし、その子は3人に出会わなければ熱中症になっていたかもしれません。3人の行動はとても立派です。吾田小には、優しくて思いやりのある人がたくさんいて、本当に誇らしいです。人のためになる『善いこと』が進んでできる吾田っ子になってほしいです。



## 《《地域の方々、外部講師を迎えた様々な学習活動》》

### ○きれいな酒谷川を守ろう！：7月12日

4年生の総合的な学習の時間に、日南保健所の永野さん、日南市役所市民生活科自治課の瀬田さんなど、たくさんの方々のご協力のもと水辺環境調査を行いました。身近な酒谷川の水質や生息している生き物を調べました。においや透明度など五感をフルに使って、川の水を調べました。その後、川底の石をひっくり返して、生き物調べをしました。小さなカニやエビを捕まえて大喜びの子ども達でした。

明日から夏休みです。子ども達だけでは絶対に川遊びをしたり、用水路等に近づいたりしないようにしましょう。



### ○ようこそ、よのなか先生！：7月14日

6年生の総合的な学習の時間に、よのなか先生をお招きして、子ども達の将来に繋がるお話をしていただきました。講師は、日南市社会福祉協議会の内田様、訪問看護師の鈴木様、スパイスカフェ ヒトツブの小玉様、(株)ことろどの田鹿様、カトリック幼稚園長の佐藤様、リトルスタイルの美容師の河野様、八木動物病院の院長様、日南市役所職員の夕口様の8名の皆さんです。子ども達は、講師の皆さんの仕事に対する熱い想いを真剣な眼差しで聞いていました。講師の皆さんはいろいろな仕事道具を持参してくださったり、プレゼンを作ってきてくださったりと、子ども達に分かりやすく講話していただきました。どんな仕事も人を助け、人の役に立つものだということ。そして、将来は、社会に貢献できる人になることだということを教えていただきました。お忙しい中、本当にありがとうございました。



## 夏休み中も、引き続きコロナ感染防止対策の徹底を

保護者の皆様には、日頃からコロナ感染防止対策へのご理解ご協力、本当にありがとうございます。県内では、再度、県独自の「医療緊急警報」が発令され、第7波が押し寄せてきました。夏休み中も引き続き、マスク着用、手指消毒、三密回避、健康観察等の感染防止対策の徹底をよろしくお願いいたします。

感染防止対策をいくら徹底しても、感染リスクはゼロではありません。いつ、誰が感染してもおかしくないものです。感染者に対する、差別や誹謗中傷など心ない言動が、検査や受診をためらい、感染者を増やすことにも繋がります。私たち一人一人が、コロナにかからない、うつさない、ように思いやりの心をもって、毎日の生活を送りましょう。コロナが終息するまで、頑張るしかありません。コロナ禍ですが、楽しく安全な夏休みをお過ごしください。

学校での様子、学校からのお知らせなど、様々な情報をホームページにも掲載しております。是非、ご覧ください。右のQRコードからどうぞ。

